

東日本大震災による被災地へのお見舞いについて

このたびの東日本大震災による大津波は、かつてない規模の甚大な被害を日本列島にもたらしました。

そこで、地域被災者の方々を支援するため、会員皆様のご理解とご協力を頂き、「義援金」を日本赤十字社／中央共同募金会の東北・関東大震災義援金としてお届けしました。

今回は、大震災により被災された岩手県、宮城県、福島県の自動車整備事業者の方々へ整備振興会を通じてお見舞（各 20 万円）並びに支援物資（ハンドツールセット各 7 セット）をお送りし、さらに、茨城県へはお見舞（30 万円）しました。

被災された方々には心からお見舞い申し上げますとともに被災地の一日も早い復興を心より願っております。

甲府 4 支部は 6 月 1 日をもって、再編成されました

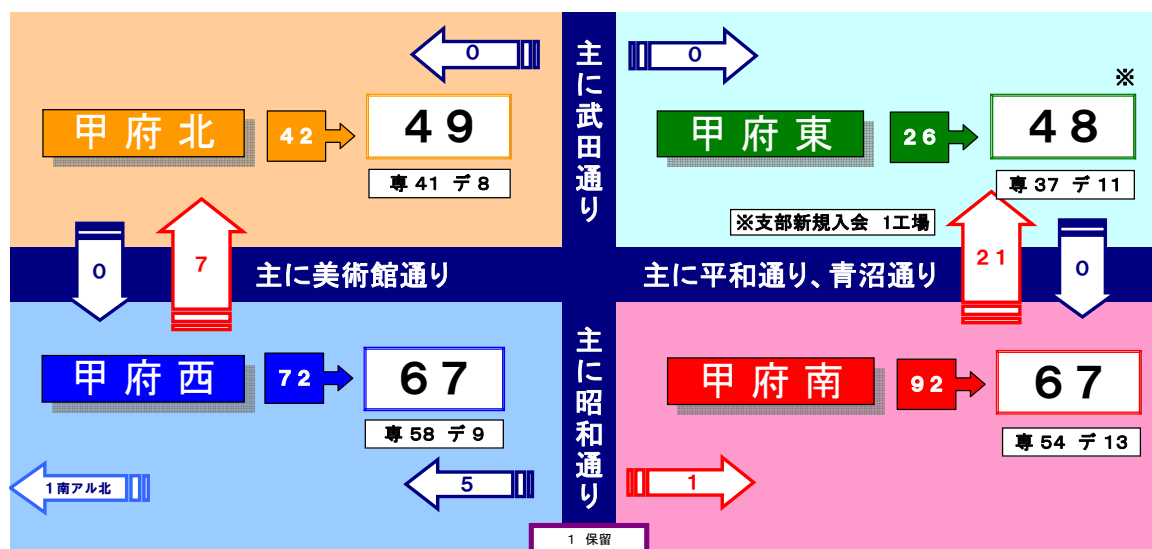
支部組織は、本会の事業内容等の連絡、支部員相互の経営、整備技術等の情報交換、さらには、地域支部員の交流、協調を目的に運営されています。

しかし、現行支部の支部組織は永きにわたり支部規模等の見直しがされず、各支部員数の格差も生じている現状から、今後の支部活動活性化の促進と支部規模の適正化を目的とし、全県下を対象とした支部再編へ取り組みが検討されてきました。

そこで、甲府 4 支部の再編成が着手され、甲府 4 支部により実行委員会が構成され、各支部及び支部間の諸調整、区画割り、諸課題等への対応など準備を進められ、その結果、平成 23 年 6 月 1 日をもって、次の区画割りにもとづき、甲府 4 支部の再編成が実施されました。今後は、先行された甲府 4 支部の再編取り組みの過程及び成果等を参考に他の支部地域について取り組むことといたします。

甲府 4 支部再編成区分け

平成 23 年 6 月 作成 231 工場



平成23年度「関東運輸局山梨運輸支局長表彰」受賞

本年度の優秀自動車分解整備事業者並びに優良自動車整備士等さらに環境指向型事業者の関東運輸局山梨運輸支局長表彰式が、6月27日（月）同会議室において挙行されました。受表彰されました方々は次のとおりです。おめでとうございます。

（敬称略）

1. 優秀自動車分解整備事業者 （13事業場）

8-684 萩原自動車整備工場	8-741 吉田自動車整備工場
8-983 （有）大久保自動車工業	8-1050 保坂自動車整備工場
8-1100 山梨トヨタ自動車(株) 甲府バイパス小瀬店	8-78 （有）渡辺自動車
8-724 藤原モータース	8-657 羽田自動車整備工場
8-882 樋口自動車整備工場	8-723 ネットトヨタ山梨(株) 河口湖店
8-814 山梨スバル自動車(株) 峡南店	8-984 （株）甲信マツダ 富士吉田店
8-553 （有）下部自動車	

1. 優良自動車整備士 （3名）

古屋 千浩（8-975 オートザム東）
 若尾 勇二（8-2 山梨トヨタ自動車(株) 甲府アルプス通り店）
 樋口 寿次（8-270 トヨタカローラ山梨(株) 韮崎店）

2. 優良整備主任者 （3名）

樋口 一治（8-312 樋口自動車整備工場）
 浅川 道夫（8-650 浅川モータース）
 水越 武志（8-1022 水越自動車）

3. 優良検査員 （3名）

篠原 正男（8-648 （株）甲信マツダ 国母店）
 反田 孝仁（8-989 ネットトヨタ山梨(株) 韮崎店）
 羽田 政人（8-395 （株）明光輪業商会）



4. 環境指向型事業者 （16事業場）

8-237 武藤モータース ※	8-847 山梨スズキ販売(株) 富士吉田(営)
8-958 （有）ハッ麓自動車 ※	8-814 山梨スバル自動車(株) 峡南店
8-1099 ハーレーダビッドソン山梨 ※	8-1268 （有）カーロード救急レッカー
8-63 （株）稲葉工業 ※	田中塗装
8-1034 山梨トヨタ自動車(株) 昭和バイパス店	8-1289 オートボディー峡南
8-623 山梨トヨタ自動車(株) Volkswagen甲府	8-1340 ガレージ アンビル
8-1239 レクサス甲府	8-1315 （有）高橋自動車钣金塗装工場
8-1114 （株）トヨタレンタリース山梨	AUTO BODY HARU

※環境に優しい自動車整備関連事業場山梨県推進協議会による当会推薦事業場

総務委員会が開催されました

- ◇日 時 平成23年6月21日(火) 14:00～16:00
- ◇場 所 振興会 会議室
- ◇出席者 田中委員長、五味副委員長、小林委員、田口委員、中山委員、雨宮委員、村松委員、須田委員
- ◇協議事項
 - (1) 委員会の開催について
 - 原則、毎月第3火曜日を開催
 - (2) 委員会の組織について
 - 定款、各規約等の確認
 - (3) 本年度総務委員会の取り組み事項について
 - 公益法人法への対応
(一般社団法人の申請にむけた諸準備)
 - 組織運営対策(支部再編成)の検討
(甲府4支部再編成の実施状況)
 - 創立60周年記念事業への取り組み
(主要事業の企画、立案)

なお、本年度から総務委員会も青年部2名体制とし、青年中央会への代表である須田 猛さんが委嘱されました。

AMS山梨青年部の活動について

教育担当委員会の開催

- ◇日 時 平成23年6月3日(金) 19:30～22:00
- ◇場 所 笛吹市 いわき
- ◇出席者 教育担当委員 6名
- ◇審議内容
 - (1) エコドライブ講習について
(今後の各支部青年部活動に活かすため、JAF主催で開催される標記講習について、2名の部員で受講)
 - (2) メーカー別勉強会について
(メーカー別勉強会の開催日程の検討)

ボランティア担当委員会の開催

- ◇日 時 平成23年6月14日(火) 19:30～22:00
- ◇場 所 都留市 岩村
- ◇出席者 ボランティア担当委員 6名
- ◇審議内容
 - (1) 被災地支援タオル協力事業について
(青年部活動として展開した震災支援物資(新品タオル)の岩手・茨城両振興会へ送付確認)
 - (2) 富士山クリーン作戦について
(8月6日(土)に実施予定の標記イベントへの参加について検討)

点検担当委員会の開催

◇ 日 時 平成23年6月16日(木) 19:30～22:00

◇ 場 所 身延町 永泰

◇ 出席者 点検担当委員 6名

◇ 審議内容

(1) ユーザー点検教室について

(昨年実施した標記教室の実施内容を確認、今年度予定の北杜市・南アルプス市・笛吹市の実施日程等を検討)

(2) 中小企業組合まつりイベントについて

(昨年企画された標記イベントの出張点検について意見集約)

親睦担当委員会の開催

◇ 日 時 平成23年6月17日(金) 19:30～22:00

◇ 場 所 甲府市 友四郎

◇ 出席者 親睦点検担当委員 6名

◇ 審議内容

(1) 支部内外・ブロックでの交流について

(各支部、各地域間での青年部交流を図るためのイベント等を企画)

(2) メーリングリストについて

(青年部運営委員を中心にメーリングリストを構築、情報の共有化を図るため、その構築方法や内容を検討)

正副部長会議の開催

◇ 日 時 平成23年6月22日(水) 19:30～22:00

◇ 場 所 振興会 会議室

◇ 審議内容

(1) 各担当委員会の審議事項について

(各担当委員会にて行われた検討内容の報告及び審議)

(2) 青年中央会活動内容報告について

メーカー別技術勉強会開催されました

◇ 日 時 平成23年6月9日(木)

19:00～21:00

◇ 場 所 振興会 第3教室

◇ 出席者 24名

◇ 勉強内容 スバルアイサイト編

参加者の皆様方、大変ご苦労さまでした。

なお、日頃の整備に関する質疑、相談等も活発に行われました。

青年部では年間を通じて各自動車及び整備機器メーカー勉強会を計画致しますので、是非ご参加下さい。



エコドライブ講習会へ参加

6月18日(土)に日本航空学園構内にてJAF主催によるエコドライブ講習にAMS山梨青年部運営委員会より金子青年部長と事務局が参加しました。

車両には燃費計が取り付けられ、まずは普段通りに運転した燃費データと、エコドライブ方法を聴講後の運転によるデータとの比較により、運転方法を変えるだけで車両の燃費向上を体感しました。

この体験を今後の各支部の青年部活動に活かされるよう周知することとしています。



震災被災地への支援タオル ご協力ありがとうございました。

AMS山梨青年部では東日本大震災の被災地の方々への復興支援の一助として、「新品の手ぬぐい(タオル)」を集める活動を青年部員さらには会員皆様にも協力を呼び掛けて展開しました。

支援物資のタオルは、総数7千枚を集めることができ、ありがとうございました。

なお、目標数の1万枚には達することが出来ませんでしたが、皆様方からの被災地復興に対する思いが詰まったタオルに心より感謝いたします。

そこで、先月の会報にて報告しましたとおり、5月には3千枚のタオルを岩手県整振に出向き、直接手渡しました。

残る4千枚についても、6月末に岩手県整振さらには茨城県整振に各々2千枚をお送りしました。

被害地の支援物資の要望も刻々と変化しており、今後、青年部では、復興支援活動方法及び支援物資等については、ボランティア担当委員会にて検討して行きたいと考えております。

最後にこれまでの会員工場の皆様のご協力に厚くお礼申し上げます。

AED(自動体外式除細動器)講習会の開催 南アルプス南支部青年部

同支部青年部では、前回の講習会に引き続き、標記講習会を開催しました。

前回到受講できなかった部員、さらに再度の受講者もいざという時、慌てることなく安全確実にAEDが使用できるよう参加されました。

- ◇ 日 時 6月26日(日)
9:00~12:30
- ◇ 場 所 南アルプス市消防本部
- ◇ 参加者 19名
- ◇ 講習概要 救急救命講習

